

P0.1, オートピープが
簡単に計測可能

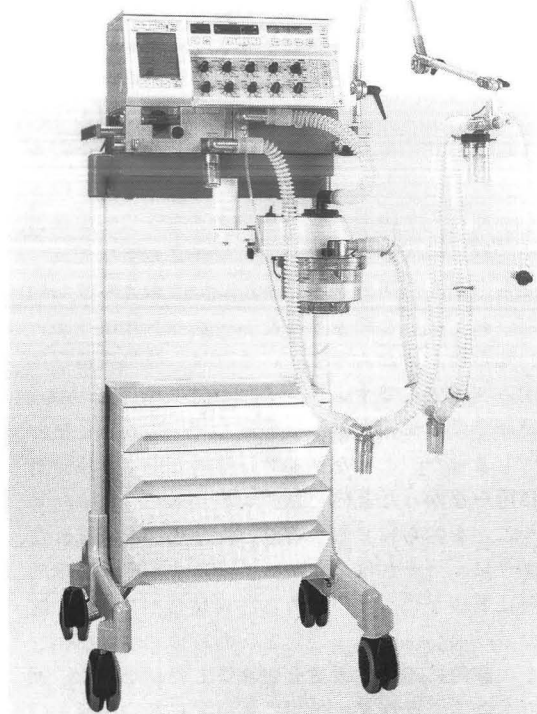
最先端人工呼吸器/エビタ

Evita

EVT-1000 (SW-13)

あえてダイヤル・ツマミ方式を採用。設定操作がやさしく、設定内容の確認も容易です。

- エビタは独国ドレーゲル社製ベンチレータの最新鋭機で、信頼性、操作性の点で好評を博している集中治療用ベンチレータです。
- オートピープが容易に測定できます。
 (auto PEEP=intrinsic PEEP; 内因性のPEEP)
 細気管支の閉塞などからのエアトラップの圧と量が計測でき、目に見えない危険 (循環器への負担、圧損傷の危険、CVP/PAWPの過大評価など) を数値で読み取れ、呼吸仕事量を軽減させる設定考察の材料にもなります。
- P0.1が容易に測定できます。
 P0.1は、呼吸中枢活動の指標となり得ると言われている測定項目であり、回路を0.1秒間閉鎖することにより計測されます。この計測値は、肺胸郭系粘性弾性の影響を受けないウィーニングの指標として期待されます。
- 0.2mbarの敏感なダイヤモンド感度と高精度・高速応答のHPSバルブにより、患者にとって最適な呼吸ケアを実現しました。



日本光電

〒161 東京都新宿区西落合1-31-4
 ☎03(5996)8028 宣伝課

詳しい資料を用意しております。
 当社までお気軽にご請求下さい。